

生田町連だより

生田町連管内の人口 (令和5年12月末現在)

総人口：75,686人 男：38,155人 女：37,531人 世帯数：40,352世帯

第146号

発行所：生田地区町会連合会
発行人：会長 西尾 信
編集人：総務部長 井上 信
事務局：多摩区役所生田出張所内
電話：044-933-7111



2023.3月撮影【五反田川河津桜】

紙面案内

[1面]

・生田地区風景

[2面]

・令和5年度要望書回答
・ニュースポーツ体験会（ポッチャ）
・生田出張所新広場整備工事

[3面]

・多摩区消防出初式
・ニュースポーツ体験会（ハウスポール）
・婦人部福祉バザー開催

[4面]

・窓「南生田自治会」
・生田あれこれ「羽根つき大会」
・町会連合会婦人部「視察研修会」

楽しさ満載、スリル満点!

※営業日時などの詳細は公式サイトをご覧ください。

よみうりランド 遊びも楽しもう
044(966)1111

屋内御廟（納骨堂）申込受付中

墓地新区画受付中
法事・葬儀随時受付

信行寺 春秋苑

お問い合わせ 044-977-3466
<https://www.shunjuen.or.jp>

4月2日(火)市民開放日
午前9時～午後4時 入場料・イベント料 **無料**

川国で遊ぼう!

川崎国際生田緑地ゴルフ場
TEL044-934-1555 FAX044-933-5612
<https://www.tokyu-golf-resort.com/kawasaki/>

「生田町連だより」は、以上三社の御協賛により年3回発行され、生田地区全域に回覧されています。

令和5年度要望書の回答

令和5年10月13日に多摩区役所に提出した要望事項について、各関係機関より回答がありました。各要望と回答の概要については次のとおりです。

要望1

【要望内容】地域のコミュニティ交通の補助金またはシルバーバスの選択制の採用の要望(バスまたはタクシー割引券)(生田山の手自治会)

【回答】令和元年に設立された「生田山の手自治会内の交通問題推進協議会」を引

き続き検討段階に応じ取り組みを支援してまいります。その他、高齢者や要介護者が利用できる外出支援活動の紹介がありました。

要望2

【要望内容】坂の上に住む住民の利便性のためにオンデマンド交通及びタクシー補助券の支給を要望(五反田自治会)

【回答】地域住民により設立された協議会に対し、地域課題や専門的な事項に対する積極的な支援などを行っております。その他、高齢者や要介護者が利用できる外出支援活動の紹介がありました

要望3

【要望内容】多摩区役所生田出張所大会議室のさらなる活用について町内会・自治会の総会会場として利用できるように要望(月見台自治会)

【回答】令和5年12月に「生田出張所大会議室の地域利用に関する要綱」を改正し、利用対象等の拡充をさせていただき、町内会・自治会の総会も御利用いただけるようになりました。また、利用できる時間帯についても拡充いたしました。

生田地区ニュースポーツ体験会 ボッチャ開催!!

令和5年12月17日(日)生田小学校体育館でニュースポーツ体験会「ボッチャ」が行われました。

ボッチャは最初に投球するジャックボール(白いボール)に赤と青のボールをそれぞれのチームが投球し、ジャックボールにいかに近づけるかを競うゲームで、パラリンピックの正式競技にもなっていて、老若男女を問わず楽しめる競技です。

今回は、地区内から総勢42名計13チームがエントリーし、体験会を行いました。

実施委員がモデルとなり簡単なゲームの流れとルール説明を行い体験会スタートです。1チーム4試合を楽しんでいただけました。

全勝したチームもあり、年々上達している参加者も多く見受けられました。又、参加者の年齢層も幅広く、上は88歳から下は5歳と一緒に、1投1投楽しんでいただのが印象的で、世代を超えた交流ができた体験会だと感じました。

今後は、ボッチャをはじめとしたニュースポーツ等で交流の場を少しずつ増やしていければと思っています。

みなさんの参加をお待ちしています。

(ニュースポーツ体験会実施委員長 松澤彰男)



▲ルール説明を真剣に聞く参加者



▲投球前の作戦会議



▲対戦成績の発表

生田出張所新広場の整備工事が進行中

生田出張所では、生田小学校下校庭の一部を地域に親しまれ活用される場となるよう整備を進めています。

令和6年度からの利用開始に向けて、新広場の整備工事が始まりました。完成を楽しみにしましょう。完成は令和6年5月31日です。

【工事期間中の歩行者用通路の利用について】

- ①工事期間中は歩行者用通路の両側にガードフェンス等を設置し、下校庭敷地と歩行者用通路を区切りしています。そのため下校庭敷地内に入ることはできませんが、通路は利用できます。
- ②生田小学校下校庭から生田うりぼう愛児園につながる通路は、今回の工事の施工範囲であり、歩行者の安全を確保するため、通行禁止となっています。



▲画像はイメージです。実際と異なる場合があります

[新春恒例] 令和6年 多摩区消防出初式

多摩区消防出初式が令和6年1月8日(月)厳粛でまた、和やかな雰囲気の中で開催されました。

新型コロナウイルスの感染症5類への移行に伴ってコロナ禍以前に戻ることを待っていた大勢の区民の皆さんが参加をしました。

当日、冒頭に1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」で犠牲になられました方々への御冥福を祈り哀悼の意を現し全員で黙祷いたしました。

出初式には、区内の消防署員、消防団員、区内各消防協力団体をはじめ、隣接する宮前、麻生、高津、及び稲城市、狛江市等の消防署長、団長など、多くの来賓が出席しました。区民が見守る中、多摩消防署長

が式辞で「火災を減らすこと、またすべての災害に対応する為に関係諸団体との連携を密にして区民の命と暮らしを守ることに最大限努めていきたい。」と決意のこもった挨拶がありました。その後、来賓代表者の祝辞及び来賓紹介があり恒例の消防活動で功績のあった団体、個人の表彰式がありました。

続いて、消防署員、団員及び協力団体の分列行進が行われ、稲田中学校吹奏楽部による演奏、チアダンス部による華やかな演技が披露され、大きな拍手で締めくり、室内の式典が終わりました。

大勢の区民が待ち望んでいた一斉放水で最高の盛り上がりを見せ、出初式の有終の美を飾りました。(総務部長 井上佑)

表彰

【川崎市防火協会連合会長表彰】

玉井 信重(月見台自治会)

【多摩防火協会会長表彰(団体)】

長沢自治会

かりがね台自治会

五反田自治会



生田地区ニュースポーツ体験会「バウンスポール」開催

令和6年2月11日、生田小学校体育館にてスポーツ推進委員会主催のニュースポーツ体験会が開催されました。

今年度は三連休の中間日ということもあってか5チームの参加でしたが、小さなお子様からご年配の方までご参加くださり、始終笑い声の絶えないアットホームな雰囲気

の体験会となりました。

種目は昨年同様バウンスポール。手でビーチボールの様なボールをワンバウンドさせて打ち合います。

ニュースポーツにはこの他にも多くの種目があります。スポーツ推進委員会では、来年度に向けて他のスポーツの体験会も検

討中です。

休日のひと時をちょっと身体を動かしながら、地域の皆さまと交流したり親睦を深めたりして過ごしていただけたら何よりです。

(生田地区スポーツ推進委員会副委員長 千代谷温美)



婦人部福祉バザー開催

町会連合会の婦人部では福祉施設・事業支援を目的としたボランティア活動の一環として「福祉バザー」を行っています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、開催を見送ってきましたが、今年度はコロナ感染症が5類へ移行したことに伴って、令和5年11月12日(日)に生田出張所の大会議室で開催することができました。

しばらくの間、開催できなかった久しぶりのバザーでしたが、生田地区内の多くの町会・自治会からの協力で食品類やタオル類、石鹸類を提供してくださいました。

また参加者も想像以上に多くの方々がいらしてくださいました。

各実行委員も各係で楽しく活動できました。久しぶりの開催と生田出張所の新しい庁舎での開催となり、とまどうこともありませんでしたが、予定の時間より早くすべての提供

品を売り上げることができました。

御協力いただいた実施委員の皆様、賞品の提供いただいた町会・自治会の皆様。本当にありがとうございました。

なお、収益金の125,750円は12月8日に生田地区社会福祉協議会の西尾会長様に寄付金贈呈いたしました。

(婦人部長 山口洋子)



No.94

南生田自治会



南生田地区は多摩区の南部に位置し、南生田1～3丁目の区域で世帯数は約700世帯

あり、かりがね台、栗谷、大作、長沢地区に接しています。

設立は昭和54年で丘陵地での開発により比較的新しい住宅も多く、緑豊かで閑静な住宅街が広がっています。域内では総距離約700メートル!通称「20メートル道路」と呼ばれている柳の並木道があり、春ともなれば、中央分離帯にある桜並木が満開になり正に圧巻です。

令和5年度、新型コロナ禍を機に役員の携帯電話保有が大幅に増えたことから、まず取り組んだ事は、新役員間の連絡にLINEオープンチャット(匿名)を活用してSNSによる情報共有や情報発信をとりいれてみました。

5月からコロナの位置付けが5類感染症に移行され、中止になっていた関連各所のイベントが5年ぶりに復活し、新役員(任期1年)はコロナ前の資料確認に追われました。(汗)

桜並木近くには、保育園をはじめ、南生田小学校・中学校・百合丘高校が位置し、学校施設を中心に、あらゆる人々が共に生きる地域社会をめざしている様々な活動が行われています。

春秋苑で行われる還燈会(カントウエ)や近隣の多くの神社で納涼祭・親子運動会や少年野球大会など色々なイベントを通して生田地

区の交流が盛んです。

他に、子供向け遊具とスポーツを楽しむ南生田公園があり、野球場・テニスコートを完備し、サッカーや近隣の老人会(ゲートボール)などで1年中賑わいを見せています。

木々の成長に伴い、地域住民協力の下で市内統一美化活動・南生田公園と桜並木落ち葉清掃・地域クリーン活動など年に三回の清掃活動には、特に力を入れて取り組んでいます。

登校・下校時、多くの子供達で道路は溢れています。毎週月曜日に学童通学路安全見守りや毎週土曜日に防犯対策として5～6人での防犯パトロールを実施、年末には夜警防犯・防火パトロールを2班に分かれて継続的に実施しており、おかげさまで大きな事故や事件・火災も発生していません。

災害時における避難所は南生田小学校と中学校2か所にあり、今年度は避難所運営訓練として、避難所受入訓練と赤十字ボランティアの指導の下、AED緊急救命訓練が行われ、他に各運営組織班による備蓄倉庫の整理整頓と棚卸を行いました。

今年取り組んだ事は、やはりより良い地域社会の維持です。

- 緑が多く、草花が咲き競う美しい街
- 安心して生活できる安全な街
- 思いやり、助け合いのある優しい街

●笑顔での挨拶がとびかう明るい街
こんな街づくりを目指して、自治活動を日々行っています。
皆さんのおすまいの南生田をどんな街にしたいか?出来る時に参加するを基本に、ご協力してもらえればと思っています。

(南生田自治会会長 橋野建一)



多摩区子ども会連合会生田支部 羽根つき大会

令和6年1月14日(日)、第71回多摩区子ども会連合会生田支部主催の羽根つき大会と文化広報委員会の展示会を兼ねて、生田小学校体育館で開催されました。

参加チームも年々少なくなり、2単会の子ども会で試合を行いました。

試合は、個人戦:小学生(1部・2部・3部)・中学生・お母さんの5部 団体戦:小学生・中学生・お母さんの3部に分かれています。

ルールは、3セット(1セット7点)勝負で、2セット先取した方が、勝者となります。この大会で、勝ち上がった選手が多摩区の大会

に、多摩区の大会で勝ち上がった選手が、多摩区代表として川崎市の大会に出場します。各選手は、上部大会を目指し羽根を追い、コートを手を右や左にと動き回り、羽根を打った時の「ソーレ」の掛け声に合わせて、羽子板を力強く振っていました。

文化広報委員会の展示(書道・絵画・ちぎり絵)は、とても素晴らしい作品が多く目を奪われました。

羽根つきは、平安時代の毬杖(ぎっちょう)という遊びに由来されています。室町時代に、毬杖の杖が羽子板になり、毬が羽根に置

き換わり、今の羽根つきと同じような様式になりました。伝統ある競技ですが、現在羽根つき大会が行われているのは、全国で川崎市だけです。伝統ある羽根つき大会を継承して行く為に、役員一同色々なアイデアを出し頑張っていますので、地域の方々のご支援、ご参加をよろしく願いいたします。

(多摩区子ども会連合会生田支部体育委員長 金子定男)



婦人部視察研修会の開催

2月27日(火)山梨県都留市の山梨ユニファームへ「食」についての視察研修に行ってきました。風が強く吹いていましたが、曇一つない良いお天気でした。

水耕栽培の工場内にあるクリーンルームでは富士山の湧水を利用し、LEDの電気が当たられています。シャインリーフとフリルアイスというレタス類の水耕栽培を視察し、野菜に含まれている栄養のことなどを聞き、驚きました。自分の身

体の健康と自然環境のことも考える機会になり、よい研修になりました。

(婦人部長 山口洋子)

